

市議会より委員を選出しております

市議会は市政に関連する各種委員会、審議会、協議会等の委員を選出しています。

委員として選出された議員は、各種会議に参加し、よりよい津山市のために取り組んでいます。五十八号で紹介できなかったものをお知らせします。市議会からの選出は次のとおりです。(五十音順)

- 表彰審査委員会委員(一人) 西野修平
- 公務災害補償等認定委員会委員(一人) 河本英敏
- 民生委員推薦会委員(二人) 秋久憲司、津本辰己
- 都市計画審議会委員(一人) 岡安謙典
- 都市整備公社評議員(二人) 黒見節子、田口慎一郎
- 土地開発公社理事(三人) 河本英敏、末永弘之、津本辰己
- 岡山県広域水道企業団運営協議会委員(二人) 岡安謙典、西野修平
- 国民健康保険運営協議会委員(四人) 近藤吉一郎、津本辰己、久永良一、松本義隆
- 日本原演習場対策委員会委員(四人) 津本辰己、西野修平、松本義隆、森岡和雄
- 救急医療対策運営協議会委員(二人) 西野修平、吉田耕造
- 社会福祉協議会理事(一人) 津本辰己
- 歯科救急診療等対策協議会委員(二人) 西野修平、吉田耕造
- 津山食肉処理公社監事(一人) 河本英敏
- 津山文化振興財団評議員(一人) 中島完一
- 国民保護協議会委員(一人) 西野修平
- 岡山県北森林・林業活性化促進議員連盟 議員全員
- スポーツ・武道振興議員連盟 議員有志

市政に対する個人質問

十二月定例会では、五日(月)から九日(金)までの五日間にわたって、二十二人の議員が質問を行いました。

掲載の質疑は議員が作成し、議員の責任で掲載しています。似顔絵については、各議員が持ち寄りしました。



※以下、議員の所属会派名は、十二月定例会のものです。

国の施策変更で財政運営状況は

新政クラブ 森西 順次



この整合を図りながら住民福祉の向上や直面する課題への対処、また未来への投資となるような事業を取り入れていきたい。私はもちろん職員一人ひとりがこれまで以上にコスト意識を持って無駄を省き、知恵を絞り、創意工夫を凝らして、限られた財源の有効活用に取り組んでいく決意である。

質問 ↓ 第四次総合計画の後期実施計画に

おいて「笑顔あふれるふるさと津山」をどのように具現化するのか。

市長 ↓ 後期実施計画は第四次総合計画の仕上げとなるものである。財政計画

質問 ↓ 国の施策変更に伴い、津山市の財政運営にどのような影響があるのか。

市長 ↓ 制度改正に伴う負担増は、子ども手当で約三億円となり、財政運営に多大な影響を及ぼすものと大変危惧している。